

# 地域リーダー



## ファシリテーション研修 [対話に触れる]



ファシリテーターに挑戦

市の認定を受けたまちづくり協働ファシリテーターが講師となり、榛原高校普通科の1年生の授業や、榛原高校と相良高校の生徒を対象としたファシリテーション研修を実施しました。高校生は、講師の指導のもと、対話の心構えや手法などを学びました。また、対話の内容を絵や文字、色を使って可視化する「グラフィック・ハーベスティング」も学び、その後の「学び合いの場」などで実践していきました。



## 育成



## 学び合いの場～準備～ [高校生と大人が対話する]



### <事業の枠組み>

[運営など]

#### 学び合いの場デザイン会議

高校生と大人による「学び合いの場」の企画組織



[対話の場]

#### 学び合いの場

榛原・相良高校生、県内外の大学生、大人（高校教員、市内事業所、各種団体、市職員など）



### <大切にしたい4つのテーマ>

牧之原市第2次総合計画の中から「住環境」「雇用環境」「教育環境」「思いが実現できる地域づくり」の4つのテーマについて、高校生と大学生、大人が対話を重ねました。

相良高校2年（\*）  
大石未紀さん 作



(\*）学年は平成29年度のものです。



## プロジェクト

# 「対話」から行動を起こす力をつける

高校生と地域との対話を通じた人財育成に取り組む地域リーダー育成プロジェクト。3年目となる平成29年度の取り組みを紹介します。

問い合わせ 地域振興課 櫻井 ☎0053

市では、高校生と地域の大人などが連携・協働し、①地域に誇りを持つ、②将来の地域を担う、③地域の課題解決に貢献する人財を育成することを目的に、平成27年度から市内にある榛原高校・相良高校と共に「地域リーダー育成プロジェクト」を実施してきました。平成29年度は、このプロジェクトを通して地域の課題を自分事として捉え、自ら行動できる若者の育成を目指し、高校生自らが実践につながるプロジェクトを考えました。引き続き、対話を通して行動を起こす力をつける人づくり、場づくりを広げていきます。

## 事業の軌跡～これまでの活動をグラフィックにまとめました～





(\*)学年・肩書は平成29年度のものです。

### 多くの人に取り組みを知ってもらいたい



相良高校2年(\*)  
おおいし みき  
大石未紀さん

皆さんが、積極的に地域のことについて意見を出し合っていたことが良いと思いました。意見を絵にして、後から見たときにわかりやすくするグラフィックハーベスティングは大変でしたが、とても楽しくできました。多くの人に取り組みを知ってもらいたいと思います。

### 大きく成長できた1年間



榛原高校2年(\*)  
なかしま こうき  
中嶋洸喜さん

地域リーダー育成プロジェクトと共に歩んできた1年間。特に、対話の力や聴く力などのコミュニケーション能力の面では、さまざまな方々関わったことによって、大きく成長できました。これからこの活動がいろいろな人の糧になっていくのがとても楽しみです。



会社員(市内企業)  
かきざき たくや  
柿崎拓也さん

今回の事業では、個人と家族、友人、地域、会社を結びつけ作りとして、大変良い場だと思います。今後も、地域社会が良くなるよう協力していきたいと考えています。

個人と家族や地域、会社などを結ぶ場



まちづくり協働ファシリテーター  
きぬむら あさこ  
絹村亜佐子さん

正解を求めず、数字で計らず、白黒つけずに大人と高校生が話す時間は、私にとってとても深い学びとなりました。3年間歩み続けているこの事業を、これからもサポートしていきます。

深い学びとなる時間に



榛原高校副校長(\*)  
すずき やすお  
鈴木安雄さん

多様な背景や価値を持つ他者とともに問題を解決する力。これからの社会を生き抜くのに必要な資質や能力を、高校生と牧之原市がともに育てることは、素晴らしいことだと思います。

社会を生き抜く力を育てる



### 学び合いの場～対話する～ [6回開催]

学び合いの場では、地域の課題を見つけ、その課題解決のためのプロジェクトをつくり、仲間と対話をして理解を深めるなど、参加者自身が考え、それぞれの主体性が発揮されるよう進めました。



#### プロジェクトの誕生!

この学び合いの場で「15のプロジェクト」が誕生しました。

#### [主なプロジェクト]

高校生と外国人の交流、子育てママのお手伝い、学生と地域のつながりづくりなど



平成30年1月21日に「高校生とママの交流会」をお試し開催しました!



### 身につく力! キーワードは「社会参画力」



静岡大学大学院教育学研究科の小林佐知子さんが作成した「地域リーダー育成プロジェクトに関する報告書 - 育成される7つの力に着目して -」(平成29年)によると、当事業に複数回参加した生徒は、「社会参画力」が身に付いたと実感する傾向があり、これは今後の社会でますます求められる「論理的思考力」や「協働力」と強い相関があるとされています。



### 行動を起こす力をつける高校生と地域の対話の場コンファレンス

平成30年2月3日、4日に「行動を起こす力をつける高校生と地域の対話の場コンファレンス」(文部科学省委託事業)がさざんかで開催され、中学生から大人まで156人が参加しました。

全国各地の若者によるまちづくりの事例発表や対話の場を通じて、地域と高校が連携することの大切さを再認識しました。

